

第9回シニア四国チャンピオンカップ実施要項

1. 主催 四国サッカー協会
2. 主管 一般社団法人 愛媛県サッカー協会
3. 後援 **新居浜市教育委員会**
4. 期日 平成27年12月6日(日)
5. 会場 新居浜市観音原町乙109番地 グリーンフィールド新居浜
6. 参加資格 日本在住で、2015年度 公益財団法人日本サッカー協会登録選手によって、構成されたチームであること。
【シニア40】平成27年4月1日現在 満39歳以上
【シニア50】平成27年4月1日現在 満49歳以上
【シニア60】平成27年4月1日現在 満59歳以上

7. 競技方法

- ① 全種別ともに4チームによるトーナメント方式で行う。3位決定戦は行わない。
- ② 試合時間：シニア40：50分(25分ハーフ)・シニア50・60：40分(20分ハーフ)
- ③ 試合の勝者を決定する方法(②記載の時間内で勝敗が決しない場合)
PK方式により勝者を決定する。(延長戦なし)
PK方式に入る前のインターバル：1分
- ④ ハーフタイムのインターバル：10分(前半終了から後半開始まで)

8. 競技規則

- ① 2015年度 公益財団法人 日本サッカー協会競技規則による。
- ② 交代選手：自由な交代を適用する。
1度退いた競技者も再び出場でき、何回でも交代可能とする。
事前配布しているメンバー表を使用し交代を行う。(事前に選手名を明記の上、30分前までに2部「事務局・審判」提出)
- ③ ベンチ入り人数：17名(交代要員14名、役員3名)
- ④ チームベンチ：ピッチ上本部からフィールドに向かって
左側：対戦表の左に記載されているチーム
右側：対戦表の右に記載されているチーム
- ⑤ アディショナルタイム表示：実施しない
- ⑥ 本大会において退場を命ぜられた選手は、次の1試合に出場できず、それ以降の処置については本大会の規律・フェアプレー委員会で決定する。
- ⑦ 眼鏡：プラスチックあるいは類似の素材でできた最近のスポーツメガネ以外は、使用禁止とする。

9. ユニフォーム

- ① ユニフォームは、正の他に副として、正と色彩が異なり判別しやすい色を参加申込書に記載し、各試合に必ず携行すること。(FP・GK用共)
- ② その他の事項については、公益財団法人 日本サッカー協会「ユニフォーム規定」に則る。

10. 参加申込

- ① 参加申込し得る人員は、選手 25 名を最大とする。(背番号は若い番号順に記入し、ポジションについては、GK・DF・MF・FWと記入すること。)
- ② 所定の参加申込書に必要事項を記入のうえ、郵送にて下記申込先宛に送付すること。
- ③ 申込先：〒790-0914 松山市三町3丁目12-13 三町ビル105
一般社団法人 愛媛県サッカー協会 四国チャンピオンカップ係宛
協会事務局 TEL089-990-3663 FAX089-990-3883
- ④ 申込締切日 平成27年11月20日(金) 必着
- ⑤ 選手変更届 選手変更届の提出は12月6日(日)代表者会議までとする。
※事前変更が分かっている場合は、11月27日(金)までに下記メールに変更届けを提出すること。

11. 参加料

20,000円(代表者会議にて徴収する)

12. 代表者会議

平成27年12月6日(日)

シニア50・60代表者会議 9:30～ グリーンフィールド会議室

マスターズ・シニア40代表者会議 11:20～ グリーンフィールド会議室

13. 組合せ

愛媛県サッカー協会において、抽選を行い決定する。(前年と異なる対戦)

14. 開・閉会式

開会式は、実施しない。閉会式は、決勝戦終了後、同場所において行う。

15. 表彰

優勝：表彰状・優勝杯 準優勝：表彰状

16. その他

- ① 選手は、選手証(写真貼付されたもの)を試合会場に持参すること。不携帯の選手は当該試合への出場を認めない。
- ② マッチコーディネーションミーティングは、実施しない。必ず対戦チーム責任者により、両チームのユニフォームを決定すること。
- ③ 参加チームは、**スポーツ安全保険に加入していること**。愛媛県サッカー協会は、試合会場での応急処置のみ行い、緊急を要する場合は救急搬送対応とする。
- ④ 大会規定に違反があった場合やその他不都合な行為があった場合は、そのチームの出場を停止する。また、試合後に不正行為が発覚した場合は、その試合を没収試合とする。
- ⑤ 落雷等、自然災害の発生時においては、大会本部の判断により試合を中止することがある。詳細については、愛媛県シニア委員会が別途定める「シニア大会等における危機事象(落雷)発生時の試合運営に係る判断規定」を採用する。
- ⑥ 本大会において、規律・フェアプレー委員会を組織し、委員長は四国シニア委員長が兼務する。規律・フェアプレー委員人選については、委員長に一任する。